

同支店が7月に行なった県内景気動向調査では、景気DIは前月から2・5㌽悪化して44・4となっており、同支店は「円安による原材料価格高騰や電気料金値上げなど中小企業を取り巻く環境に好材料はない」と指摘。設

ぎふ 経済

備投資意欲も低調だとして、今後は厳しい状況が予想されるとしている。



現地バイヤーに岐阜県産のミネラルウォーターをPRする企業関係者ら=香港、香港コンベンション&エキシビションセンター(県産業経済振興センター提供)

同支店が7月に行なった県内景気動向調査では、景気DIは前月から2・5㌽悪化して44・4となっており、同支店は「円安による原材料価格高騰や電気料金値上げなど中小企業を取り巻く環境に好材料はない」と指摘。設

県内7社が売り込み

香港「フード・エキスポ」開幕

アジア最大級の食品見本市「フード・エキスポ2014」が14日、香港で開幕した。県産業経済振興センターのブースには県内7社が出展。岐阜の食や水、食器などを売り込んだ。18日まで。

今回のエキスポには世界26の国・地域の企業や団体が参加、毎回千を超えるブースが並ぶ。県内企業も各国から訪れたバイヤーに自社商品を説明し、販路

拡大を図った。海外展示会は初出展というブランド米生産販売龍の瞳(下呂市)は、「炊きたての米『龍の瞳』」を提供。担当者は「バイヤーの評判は良く、海外取引に期待ができる。市場調査もできた」と手応えを強調。ミネラルウォーター製造販売ビクトリー(関市の担当者は「安全でおいしい岐阜の水をPRできた。今後も積極的に売り込む」と話した。